

# HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355  
事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355  
例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分  
会長 鈴木和夫 幹事 山谷洋子 会報・雑誌・IT委員長 原恵美子



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021年～2022年度国際ロータリー会長  
シェカール・メータ

第1759回 2021年11月11日(木) <<週報>>

秦野名水ロータリークラブ

秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘
2. 合 唱 「我等の生業」
3. お客様の紹介  
ヤバタ マサコ  
・矢端 雅子 様 (小田原RC)
4. 会長の時間



○今日は、素晴らしい秋晴れで気持ちがいいなと感じております。まず理事会の決定事項を発表したいと思います。

1. 来週の例会は法連寺さんの方で、座禅例会という事で、プログラム委員会より報告があります。

2. 新会員研修会、理事会で決議されております。

日時は11月25日 16:00から、場所はチャイナガーデンで行います。17:00から歓送迎会を行います。

3. 12月23日のクリスマス会ですが、湯本の富士屋ホテルで行います。理事会で決定しております。後ほど親睦委員会から報告があります。来週からクリスマス会の出欠を取ります。多くの方の出席をお願い致します。

○12月4日にクラブフューチャービジョンセミナーがあります、コロナの感染拡大状況がはっきりしていないので、様子を見ているとの事です。コロナの状況によっては対面で実施する。参加者は会長エレクトとなっておりますのでご予約をお願い致します。クラブ戦略計画のエレクトはまだ決定しておりませんので、もし対面でやるのであれば、会長が参加したいと思っております。もしオンラインであれば会長エレクトの参加となっておりますの宜しくお願い致します。

○運が開ける名経営者のすごい言葉 第5弾

・元トヨタ自動車会長・社長の奥田 碩さんの言葉をご紹介します。

昭和7年のお生まれで、昭和30年にトヨタ自動車販売に入社され、マニラ駐在経理部を経て、昭和57年トヨタ自動車取締役に就任、平成7年に社長に就任、工販合併後初の豊田家以外からの社長就任と言う事で当時話題になったのではないかと思います。グローバル戦略や、国内シェア回復に尽力した。

○何も変えないことが最も悪いことだ

・弱点を認めてこそ強気に出られる

企業は大きくなるにつれ、現状維持と無難が幅をきかせ、挑戦と変化から遠ざかることが少なくない世界のトヨタ（トヨタ自動車）でさえ、そんな大企業病に陥りかけていた。それを打破したリーダーが1995年に社長に就任した奥田碩だった。「何も変えないことが最も悪いことだ」と言い続け、「第2の創業」といわれるほどの改革をもたらすことになった。当時のトヨタは圧倒的な大企業ではあったが、国内シェアは低下しはじめており、トヨタ車は堅実だが面白味がないと言われていた。奥田は、「21世紀にも成長・発展を約束された企業となるか、20世紀に繁栄した過去の企業に終わるのか、重大な分岐点に立たされている」と断じた。そして、国内シェア40%を死守することを明言した。これだけなら単なる名言でしかない。奥田が優れていたのは、商品力不足を率直に認めたことだ。力任せの営業ではなく、魅力ある商品を作って新たな需要を創造する戦略を打ち出した。トヨタは、この戦略の下で変化への挑戦を始めたのだ。

・期限を早めると攻撃的な仕事ができる

「トヨタは変わった」と最も世間に感じさせたが、ハイブリッドカー「プリウス」を世界に先駆けて量産、市販したことだ。それ以前のトヨタは、こうした先進的な車はホンダなどに先行させ、様子を見てから進出していた。だが、プリウスでは違っていた。当初、トヨタは98年末からの量産を考えていたが、奥田は異を唱えた。「遅すぎる。1年早められないか。この車はトヨタの社運だけでなく、自動車業界全体の将来も左右する可能性がある」奥田は技術者ではなく経理出身だ。にもかかわらず、確実に売れるとは限らなかったプリウスの将来を高く評価、史上初にこだわった。プリウスは奥田の意思通り97年末に日本で販売を開始し、「カー・オブ・ザ・イヤー」などを受賞する。今では世界のエコカーの代表車だ。こうした奥田の攻めの姿勢によって、若者向けの魅力的な車もつくられるようになりトヨタは国内シェアを守っただけでなく、世界の座へと進むこととなった。奥田は、反骨の人だ。バブル経済の最盛期には「財テクは大嫌いだ」と明言、社長時代にはリストラの横行に対して「社員の首に手を懸けるなら、まず経営者は自分の責任を取れ」と喝破している。のさばる格付け機関にも「何のための格付けか」と正論を堂々と吐いた。

- プリウスすごい販売数で、燃費も良いハイブリッドカーに乗るのは、環境にも良い。2040年欧州ではハイブリッドカー・ガソリンを使ったものについては販売を出来なくする決議をされましたが、日本・ボルボは参加をしていないとニュースで聞きましたが、今後電気自動車・水素燃料・電池式の自動車が主流になってくると思います。環境保全にはいいなと感じております。

## 5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

①【オンライン視聴のご案内】第50回ロータリー研究会 記念講演会

【受付文書】⇒無し

【例会変更】⇒無し

【本日の配布物】

- ・ガバナー月信 11月号
- ・第5回理事会議事録

## 6. 記念日

- ・会社創業記念日 山本さん (11/11)
- ・入会記念日
- ・御結婚記念日 淵脇さん (11/23)
- ・御誕生記念日 (会員) 古谷さん (11/12)、山谷さん (11/12)  
(配偶者)



## 7. スマイル報告

- 鈴木和夫さん「国道246号線を利用して例会場に来ました。善波トンネルを抜けた所から、『日本一の富士山』が目の前にすばらしく広がりました。『天高く馬肥ゆる

秋』空も高く澄み切っています。週末に『紅葉狩り』にでも行きたいです。素晴らしい秋にスマイルします。」

○山谷洋子さん「お誕生日、ありがとうございます。これからも、健康で過ごせますように、頑張ろうと思います。」

○北村まり子さん「古谷さん、山谷さん、お誕生日おめでとうございます。」

○古谷スミ子さん「明日は誕生日です。家族は覚えているでしょうか。来週報告いたします。こんな事を書いていることをたった一人の家族は、知りません  
ウッフッフ♪」

○大屋富茂さん「スマイルします。」

○桐山晃忠さん「健康にまさる富はなしと言われます。秋空に飛んで行きましょう。」

○原郁夫さん「スマイルします。」

○原恵美子さん「今日は皆さんにお赤飯、お煮しめ、角煮などを作っていましたので、例会が終わりましたら、受け取りにいらして下さいませ。」

○東島礼美さん「今日は良いお天気です。来週も晴れますように。」

○諸星道治さん「昨日の夕方、事務所のドアに指をはさんでしまいつぶしてしまいました。痛かったです。ゴルフ2回キャンセルです。残念。矢端さんズーム参加有難うございます。」

○山本裕宣さん「創業記念のお祝いありがとうございます。」 合計42,000円

## 8. 出席報告

○会員数 16名、出席義務 16名、出席数 12名、出席率 75%

○zoom参加 矢端様

## 9. 地区委員会報告⇒無し

## 10. 委員会及びその他の報告

○プログラム委員会 大屋委員長



・11月18日 移動例会 早朝座禅・植樹事業

場所 法連寺

時間 8:00 集合

8:15 点鐘 会長挨拶

8:30 座禅

9:15 点鐘 朝食

9:50 大日堂 移動 植樹

○R財団委員会・親睦活動委員会 原郁夫委員長

・R財団より

直前会長の神崎さんより、ベネファクターの入金をして頂きました。有難うございました。

ポリオ寄付も宜しくお願い致します。

・親睦委員会より

●11月25日 研修会・歓送迎会

場所 チャイナガーデン

時間 16:00 から 研修会 17:00 から 歓送迎会

●12月23日 クリスマス例会

場所 湯本富士屋ホテル

時間 集合時間 17:00・例会 17:30 から パーティー 18:00



## 11. クラブフォーラム クラブ戦略計画委員会

○クラブ戦略委員会 神崎委員長



先々週、クラブの戦略計画を立ち上げクラブの現状を把握しようという事で皆さんにアンケートをお配りしていると思います。アンケートが集っていない、具体的に例会の場で皆さんの考え方について、クラブフォーラムの中で行いましょう。

- 当クラブに望む事はなんですか、クラブをどの様に変革したら良いですか、この後5年先、10年先のクラブをどの様なクラブにして行こうかと、ご意見を頂戴して戦略計画書を作る、大体の骨子というものを今年度中に作りたいと思います。その中に、期間・人数を具体的な数を明記したいと思います。
- 維持する為に、どのように対応するか  
「会員を維持するのは大変難しく、当クラブ30周年で当初からの会員は3名になってしまいました。ロータリークラブ100年の間で3回の世代交代がおこなわれていると思います。各会員がまず一人を確実に紹介し、入会して頂く事が最低限現状維持につながると考えています。」
- 増強委員長 大屋委員長（増強について）  
現在当クラブの平均年齢が68歳、この先の事を考えたら若い人を入れたい会員皆さんに意見を出して頂きたい。会費の見直し、シルバー会員を作り、会費を免除し自分の息子を入会させる、などの施策をしたらどうか、大変危機感を抱いています。12月までに3人入れる努力をしていますので宜しくお願い致します。
- ロータリー財団・米山奨学の寄付について  
当クラブの財団寄付・米山寄付は100%行っている。財団・米山寄付は、今までどうり行うことにします。
- 公共イメージの向上・奉仕活動  
名水クラブとしての、特徴・奉仕活動をアピールするような物を決めて行きたと思っております。継続事業として、絵本を送るなど！
- 桐山さん  
日経新聞の中に色々ありますが、ロータリーは若い力がなくなったら衰退してしまうのではないかと、16名では少ない、力がない、若い力を入れて行けたらいいなと思っております。
- 山本さん  
JC関係からひろがるのではないかと、JCに入っている息子さんに聞いて頂くのはどうでしょうか。
- 東島さん  
私は父が入っていて入りました、他の方をというとなかなか難しい、お寺でも次の人たちはどうして良いかわからない、来たこともほとんどない、その状況で一緒に来るとかしないといけないのでは、クリスマス会とかに一緒に来る事によって伝えて行かないと、教育の方に力を入れてはどうでしょうか。
- 原さん  
是非若い人達に入ってもらいたい。増やさなければいけないが、何でも増やせばよいというものではない。本物のロータリアンを育てて行けたらと思います。
- 矢端様 ご発言お願いします。  
居心地が良いクラブだなど思いました。女性が多いのは良い事です。水に関わるお仕事をされている方を探されてはどうでしょうか。
- 諸星道治さん  
会費の件ですが、こうしたらよいのではなく、金額を決めてしまったらどうでしょうか。
- 原恵美子さん  
増強について、自分が推薦するという事は、自分に責任がある事をよく考えて増強をする事が良いと思います。
- 古谷さん  
増強をするには特色ある活動をして行かないと、お金はかからずに皆様の心を集める活動、若い人にアピールできるのではないかと。法蓮寺さんの紅葉の植樹外国コインの事業は続けていきましょう。